

令和２年度 第８回美浜町教育委員会 １１月定例会議 会議録

開催日 令和 ２ 年 1 1 月 4 日（水） 午前 1 0 時 2 分～ 1 1 時 4 0 分

場 所 美浜町保健センター 2 階 小会議室

出席者 委員 山本敬教育長
齋藤正吉教育長職務代理者
石垣由貴子委員
神谷英明委員
大岩絵里子委員
新美達己委員
天木恵次委員
職員 夏目勉教育部長
近藤淳広学校教育課長
谷川雅啓生涯学習課長
竹内稔博学校教育課指導主事
柴田直樹学校教育課長補佐兼学校教育係長

協議事項等 別紙会議次第のとおり

開会 午前 1 0 時 2 分

「美浜の教育・合い言葉 唱和」

1 教育長あいさつ

・10/22 県開催の教職員多忙化フォローアップ会議があり、都市部と町村部での感覚の違いを感じた。部活はやらなくてもよいという意見があるが、部活により社会性が養われる面もあるという意見もあった。今は教職員の勤務時間外月 8 0 時間という目安があるが、次の段階として月 4 5 時間、年間 3 6 0 時間という指針が国から示されている。部活をなくしたとしても時間外勤務の指針を達成するのは難しい。外部の人は仕事をもっとシェイプアップすれば可能というが、やらなければいけないことは増えていく

中で、やらなくてもよいとの話はほとんどないのが現状である。

・10/14 行政報告会にて、修学旅行中止の場合のキャンセル料は町で負担するとの報告があった

・南知多町小中学校統廃合の件について、中学校は令和5年以降の早い時期に延期し、場所も検討するという内容。小学校は令和4年4月から師崎小と大井小が統合し、師崎小を使用するという事になった。昨年度に各地区にて学校の統廃合について説明会を開催したが、その時には大方が統廃合は必要だとの回答であったが、その時には場所については議論していなかった。今年度に入り各地区で説明会を開催し、そこで場所の提案をしたところ反対の意見が多く大変であったとの話を聞いた。美浜町にとっても、場所はとても大事なことであり、皆さんに納得してもらわなければならない。

齋藤委員：多忙化について、教職員の給食の時間は勤務時間になるのか。

教育長：勤務時間であり、給食指導になる。

2 前回会議録の承認（資料1）

今回の議事録署名委員は天木委員。承認される。

3 各課報告

学校教育課長：10/28 給食センター運営委員会を開催した。給食訪問については、1月に予定していたがコロナの影響もあり可否の報告を次回教育委員会にて報告する。中日新聞での記事について、パラスポーツの教育を順次開催している。各回ともケーブルテレビなど取材があり、残りは奥田小と両中学校で開催予定である。また、商工会青年部により、コロナ感染対策として小中学校の除菌作業をしてもらっている。日曜日ごとに2校ずつ実施し、あと2校ですべての学校で除菌作業が終了する。

生涯学習課長：11/1 より総合公園体育館のランニングコースを開放した。人数を5名に限定し、受付にて名簿の管理をし開放している。

4 協議事項

議案第14号 美浜の教育に関する施策の大綱の改訂案について（資料2） 継続審議

学校教育課長：前回からの継続審議である。前回意見をいただいたものを修正し、10/20に教育委員のみなさんに確認していただいた。その際に意見をいただいたものを再度修正した。本日開催の総合教育会

議において議論をよろしくお願いしたい。

承認される。

議案第 15 号 公の施設に係る指定管理者の候補者の選定について

(資料 3)

教育部長：令和 3 年 3 月末をもって、指定管理の期間が終了するため、

1 2 月議会において指定管理者の更新の議案を上程するためのもの。

生涯学習課長：1 2 月議会への議案上程のため、教育委員会において承

認をいただきたい。期間は令和 3 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日

までの 5 年間で、指定管理の内容については変更はない。

承認される。

5 報告事項

(1) 瀬戸市立にじの丘学園視察について(資料 4)

(2) 学校再編ヒアリング報告について(資料 5)

教育長：瀬戸市については瀬戸市の中心街の小中学校の統合で、地域の方々にとっては非常に想いが強いと思われる地域で、美浜町とも共通点は多いのではないかと思われる。愛知県の中では一番新しい小中一貫校のため、検討材料として適当ではないかと思う。

学校教育課長：10/26 に名古屋市立大学北千種キャンパスへ齋藤職務代理、石垣委員、夏目部長、近藤課長の 4 名でヒアリングに行ってきた。齋藤職務代理と鈴木教授は知人という関係でもあり、瀬戸、飛島などいろいろな小中一貫校に関わっておられる方である。ヒアリングの内容について報告。新学校の建設と跡地利用については同時に考えていく必要がある。また、河和南部小学校再編でも関心の高い安全な通学の確保も重要である。学校は子供たちの学び舎だけではなく、地域の方のコミュニティ施設、防災関連施設でもあり、公共施設の再編として保育所、公民館などと一体的に進めていく必要がある。また、反対意見も出てくるので、しっかり説明して成し遂げていく覚悟が肝心。瀬戸市については、最初は全く足並みがそろわなかった。ワークショップなど合意形成で 2 年間、設計で 1 年間、建設で 2 年間という工程で進んだが設計の 1 年間は短かった。また、教育の方針も変わるため、学校の先生の抵抗がかなり出ていた。先生たちに小中一貫は取り組む価値があるという納得感や、やる気になってもらうことが肝心である。そして小中一貫になった方が今までの教育より良くなるということを、先生にも地域にも保護者にも伝えていくことが重要。飛島村

に関わった後は名古屋市笹島中学校に関わり、豊田市浄水中学校ではワークショップに中学生も参加し、大人と一緒に議論したという事例もある。設計に関わっているため、全国の様々な事例を持っているとのことであった。最新の関わっている事例として、三重県桑名市で小中一貫校開校を目指して動き出しており、鈴木教授は全体の協議会の座長をしておられ、ワークショップ等にも参加しているとのことであった。議論を進めていくには母体となる会議体組織を作ることが大切。廃校の活用については全国的にみてもうまくいっている事例はなく、難しいとの話であった。なお、かねてより計画していた瀬戸市への視察について、1/14に決定したのでお願いしたい。

齋藤委員：鈴木教授より、学校再編を進めていくメンバーに対してのセミナーなどを実施すると、参加したメンバーなどはすごくやる気が出るので、ぜひ開催してほしいとの話であった。

石垣委員：ソフト面、ハード面両方から検討していかなければいけない、との話が印象的であった。また、若者が入ると話が活性化するので、色々な年代の方に入ってもらうのが良いとのことであった。

齋藤委員：協議会を作るならば、教育関係の方が座長となり、ハード面の整備についての方を副座長にし、コミュニティに関連した日福大の先生にも入ってもらってやるといいのではとの話をいただいた。

(3) 教育委員会後援名義の許可について（資料6）

(ア) 第25回知多サッカーフェスティバル

(イ) 第82回東海学生駅伝対校選手権大会

第14回東海学生女子駅伝対校選手権大会

(ウ) 美浜ライオンズクラブCNチャーターナイト55周年記念ポッチャ大会

(4) 11、12月の教育委員会関係行事について（資料7）

(5) 総合教育会議について（別添資料）

学校教育課長：本日午後開催の総合教育会議について、町長との意見交換の場はなかなかないので、町長の考えを意見交換の場でぜひ聞いてほしい。

6 その他連絡事項

7 意見交換

次回開催日 令和2年12月9日（水）午前10時
美浜町保健センター 小会議室

閉会 午前11時40分

令和2年 月 日

署名 教育長

委員

作成者

令和2年度 第8回美浜町教育委員会 11月定例会議次第

令和2年11月4日（水）午前10時

美浜町保健センター 2階 小会議室

- 1 教育長あいさつ
- 2 前回会議録の承認(資料1)
- 3 各課報告
- 4 協議事項
議案第14号 美浜の教育に関する施策の大綱の改訂について(資料2) 継続審議
議案第15号 公の施設に係る指定管理者の候補者の選定について (資料3)
- 5 報告事項
 - (1) 瀬戸市立にじの丘学園視察について(資料4)
 - (2) 学校再編ヒアリング報告について (資料5)
 - (3) 教育委員会後援名義の許可について (資料6)
 - ① 第25回知多サッカーフェスティバル
 - ② 第82回東海学生駅伝対校選手権大会
第14回東海学生女子駅伝対校選手権大会
 - ③ 美浜ライオンズクラブCNチャーターナイト55周年記念ボッチャ大会
 - (4) 11、12月の教育委員会関係行事について(資料7)
 - (5) 総合教育会議について (別添資料)
- 6 その他連絡事項
- 7 意見交換

次回開催日 令和2年12月9日（水）午前10時

美浜町保健センター 小会議室